

市民意識調査 報告

資料番号 2

平成23年度第2回習志野市長期計画審議会

平成24年2月2日（木）10:00～

本庁舎5階 AB 会議室

調査の方法

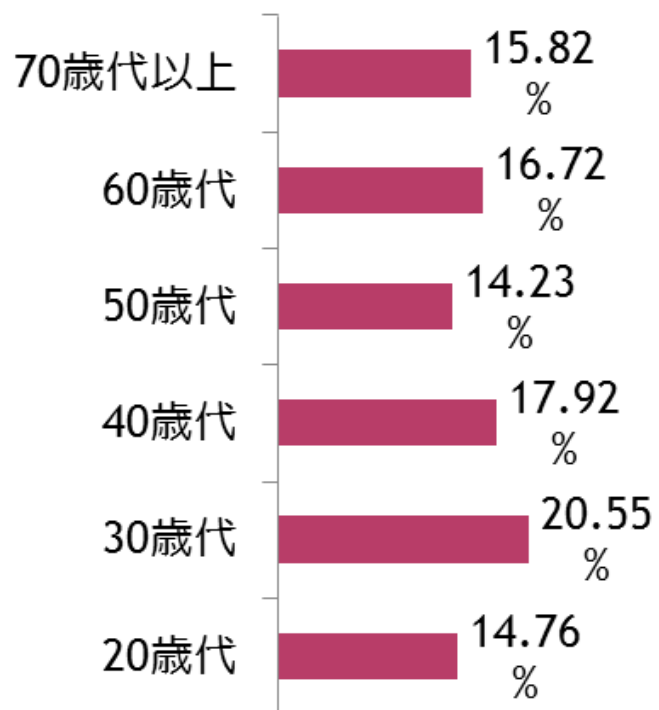
- 1・調査地域・・・市内全域
- 2・調査対象・・・市内在住20歳以上の
市民3,500人
- 3・抽出方法・・・住民基本台帳より
無作為抽出
- 4・調査方法・・・郵送による配布、回収
- 5・調査期間・・・平成22年7月10日
～ 7月30日

回収結果

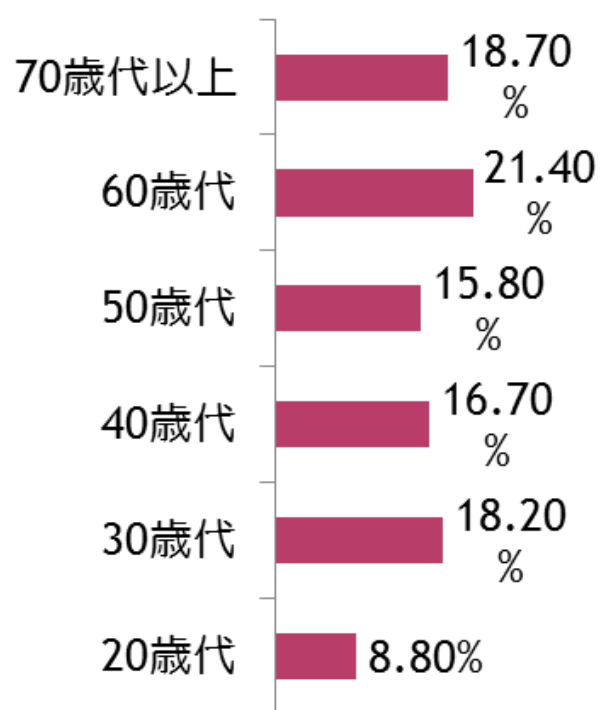
1	・ 調査票送付数	・ ・ ・	3,500票
2	・ 回収数	・ ・ ・ ・ ・	2,036票
3	・ 回収率	・ ・ ・ ・ ・	58.2%
4	・ 無効票数	・ ・ ・ ・ ・	2票
5	・ 有効回収数	・ ・ ・ ・	2,034票
6	・ 有効回収率	・ ・ ・ ・	58.1%

住民基本台帳と回収票の比較 年齢の比較

住民基本台帳



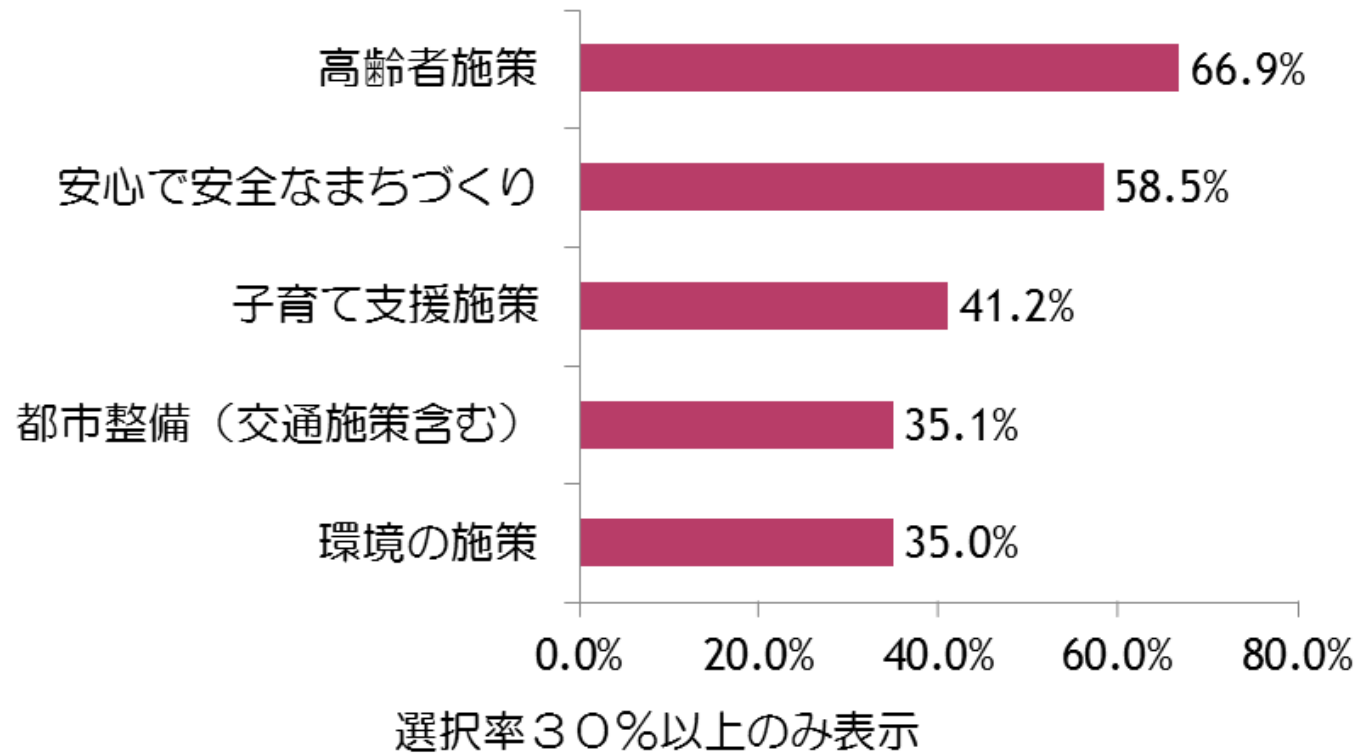
回収票



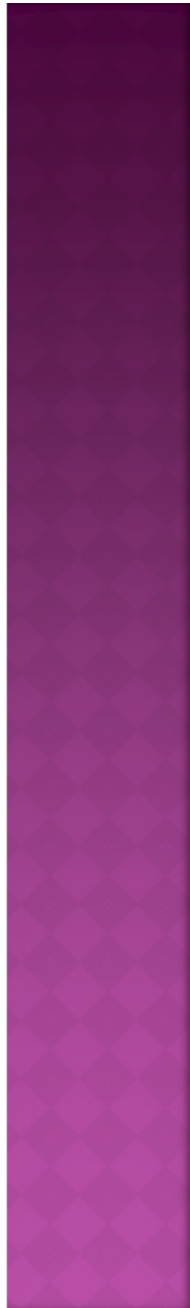
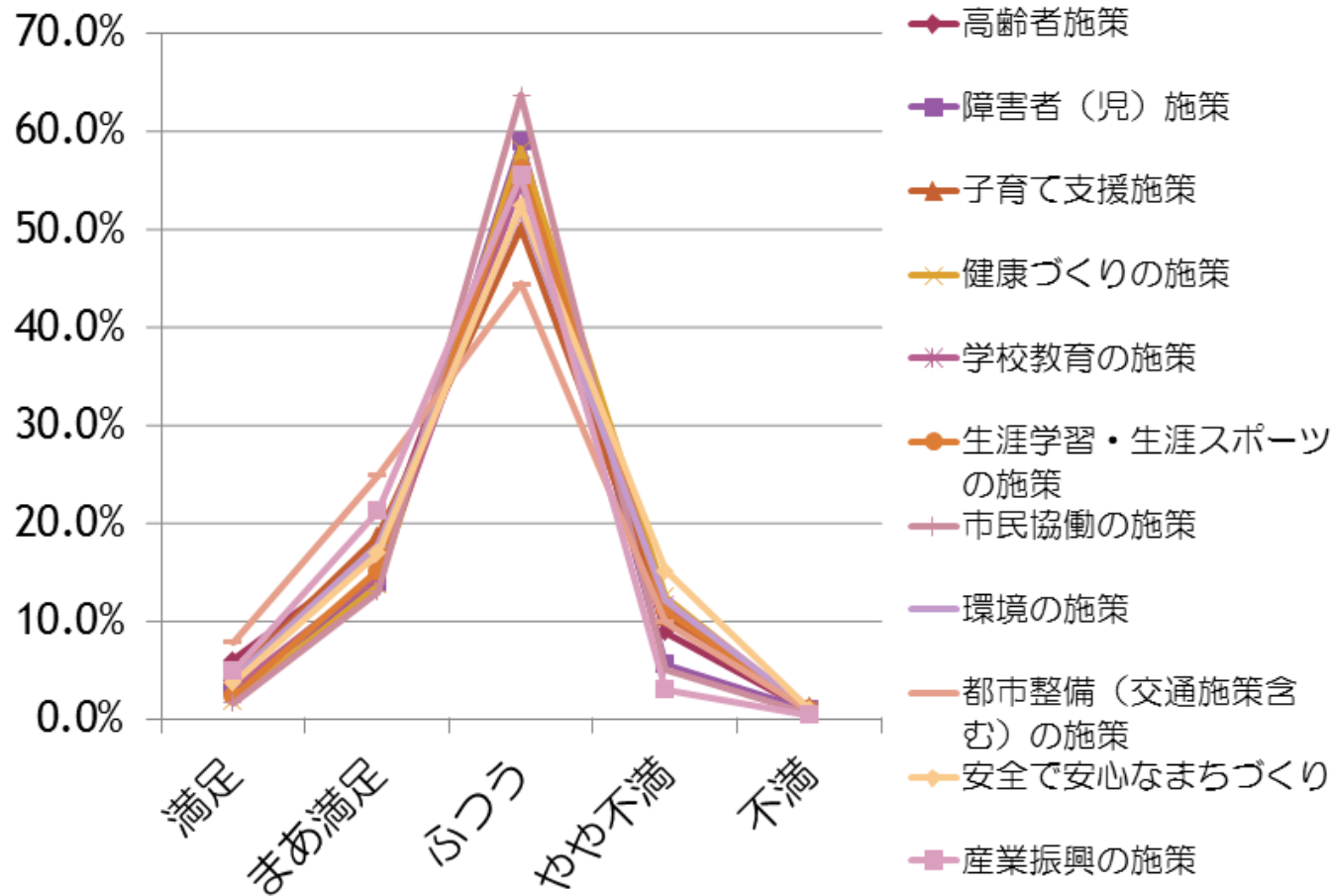
市政全般について

問4・特に重要だと思う施策は何ですか。

○は5つまで

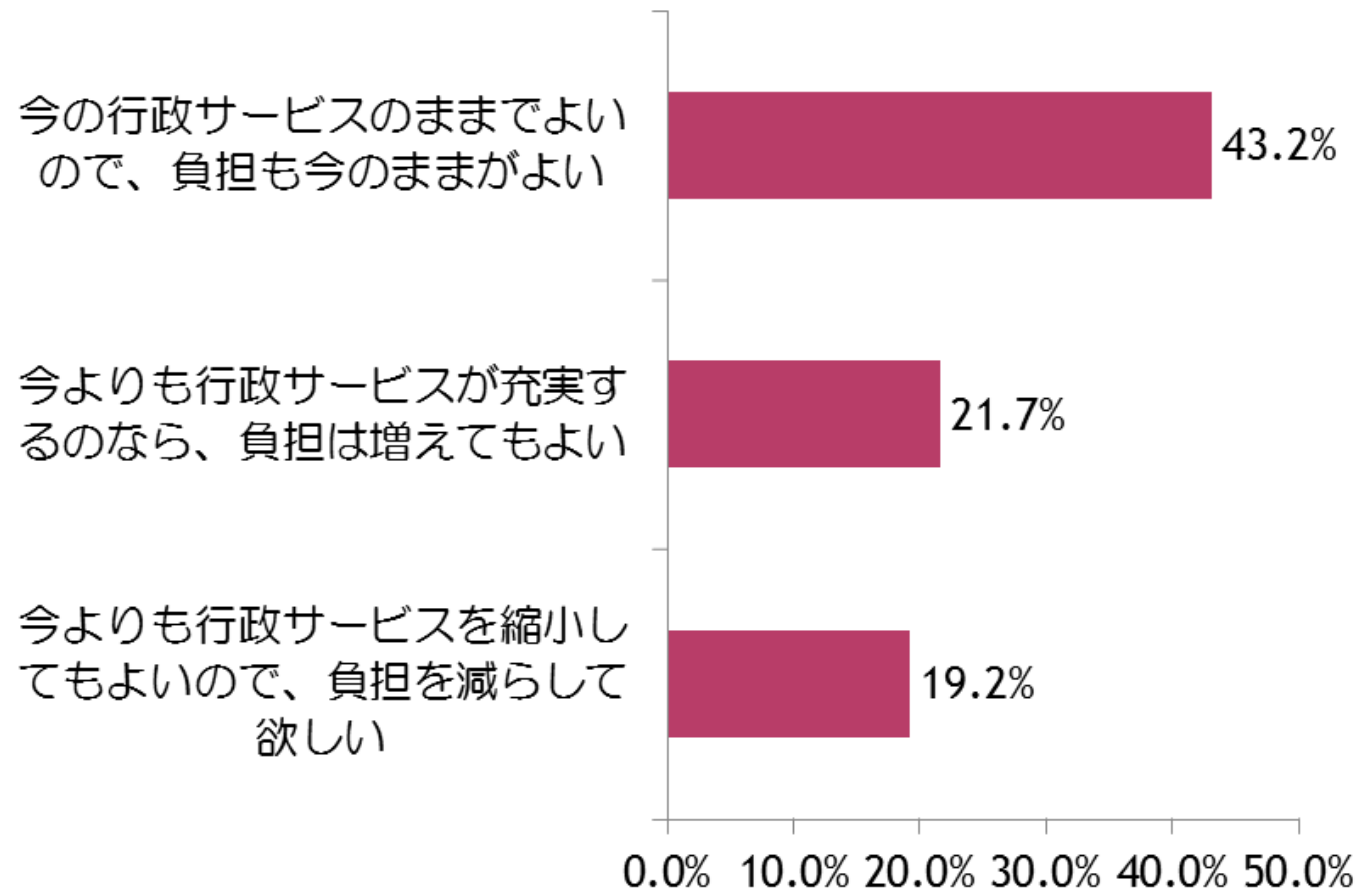


問17・各施策について どのようにお感じですか。

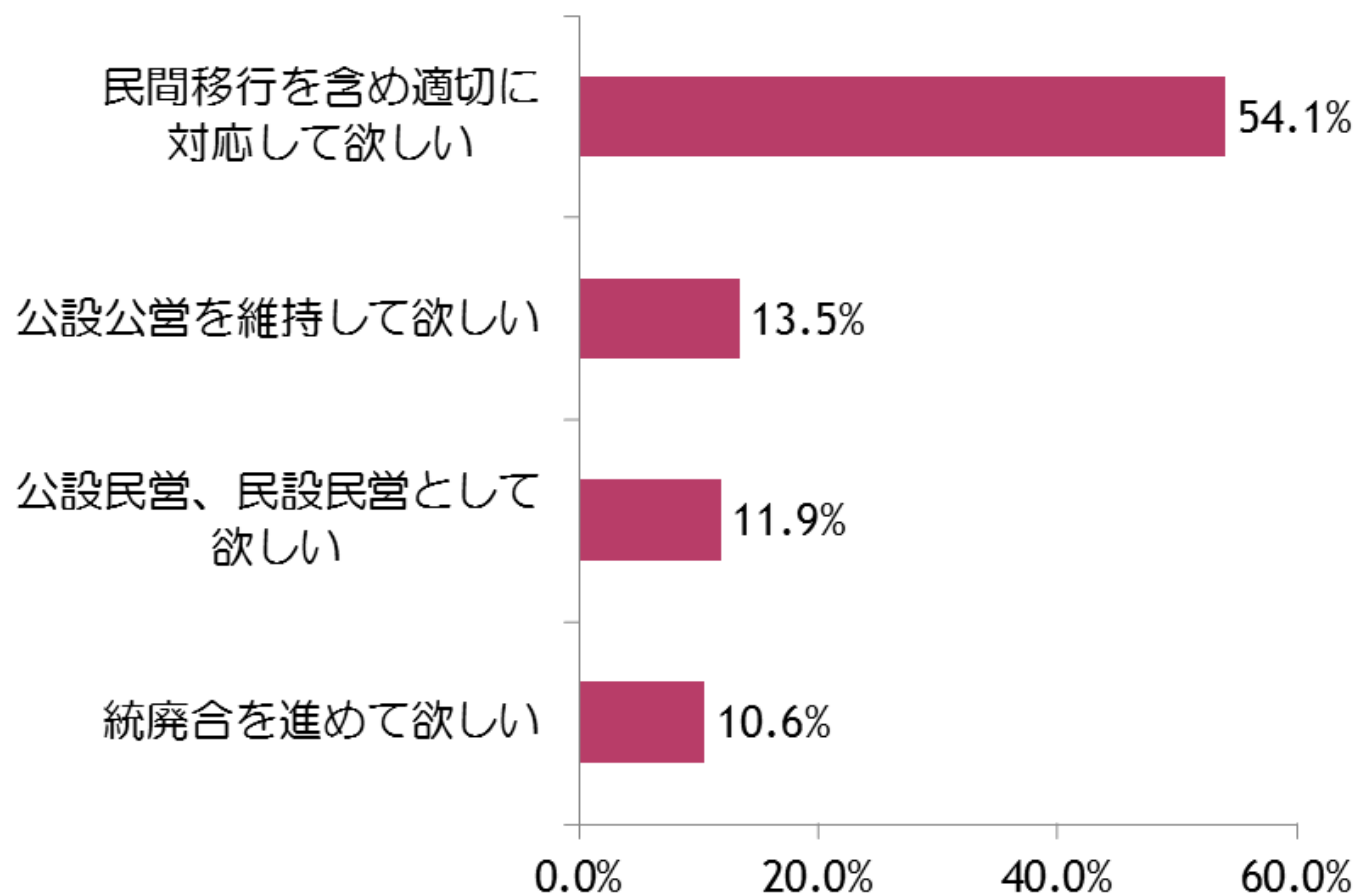


経営改革について

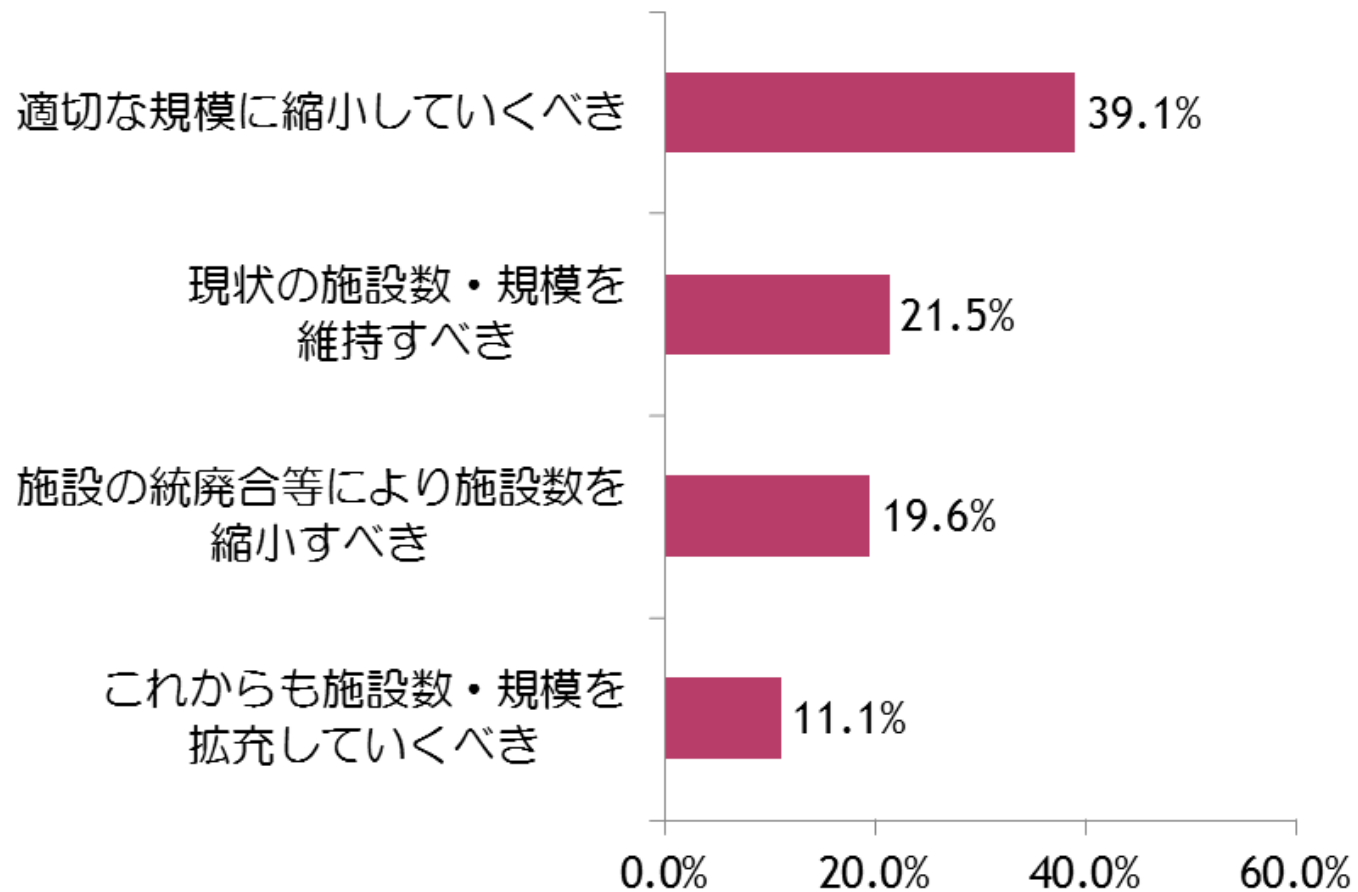
問18・行政サービスと費用負担について
どのようにお考えですか。



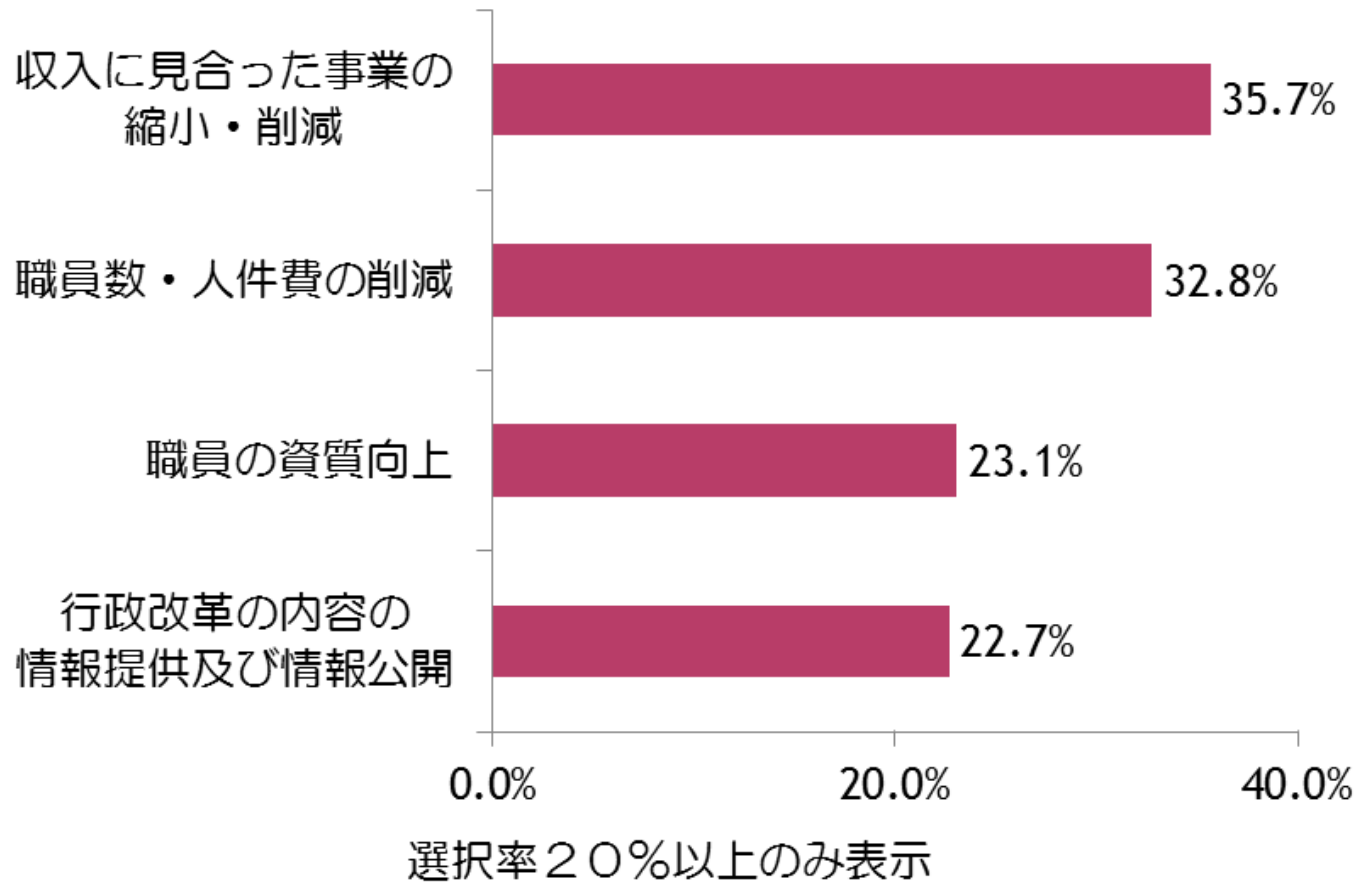
問19・公共施設の管理運営・事務事業の実施を、民間に移行していくことについて、どのようにお考えですか。



問20・公共施設について、
今後多大な費用負担となることが見込まれます。
この対策についてどのようにお考えですか。

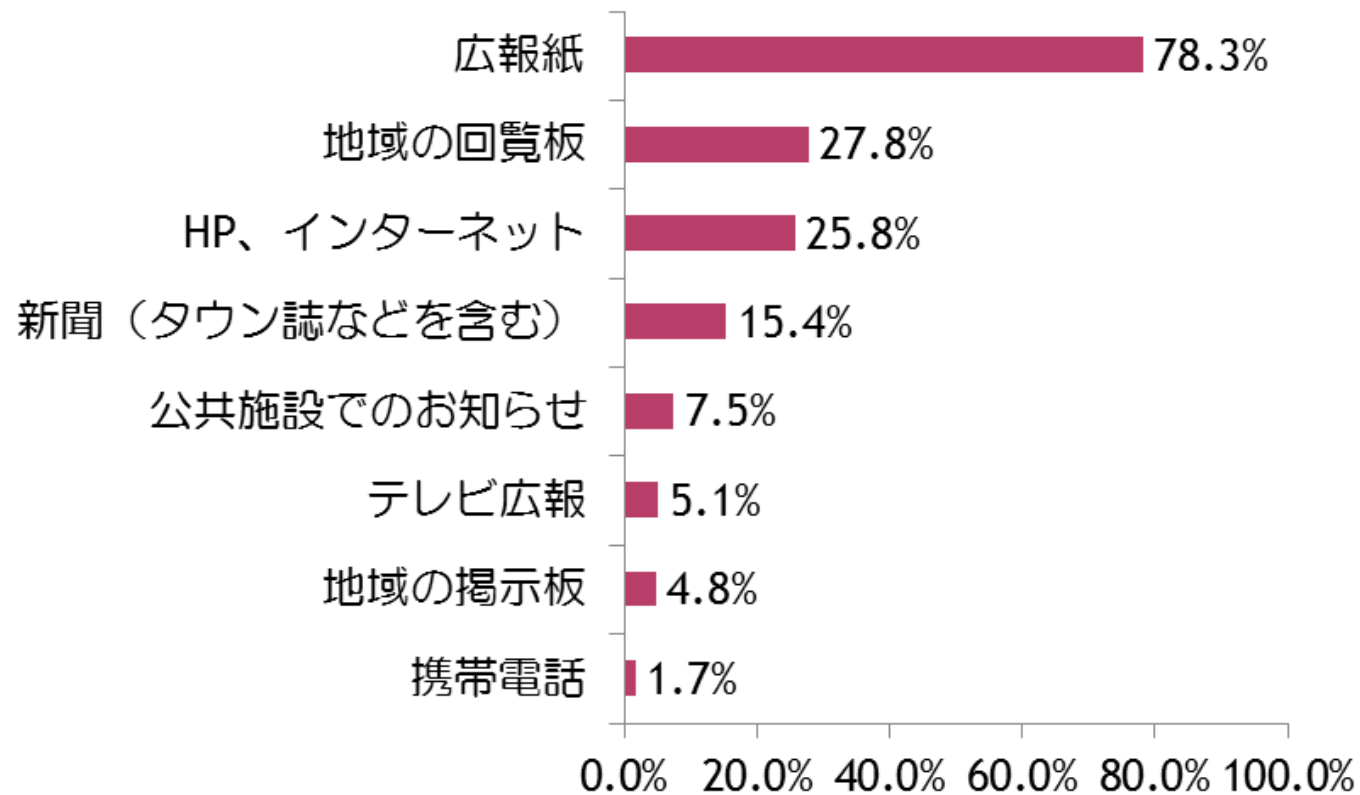


問21・行政改革の施策として、 特に取り組むべきだと思うものは何ですか。

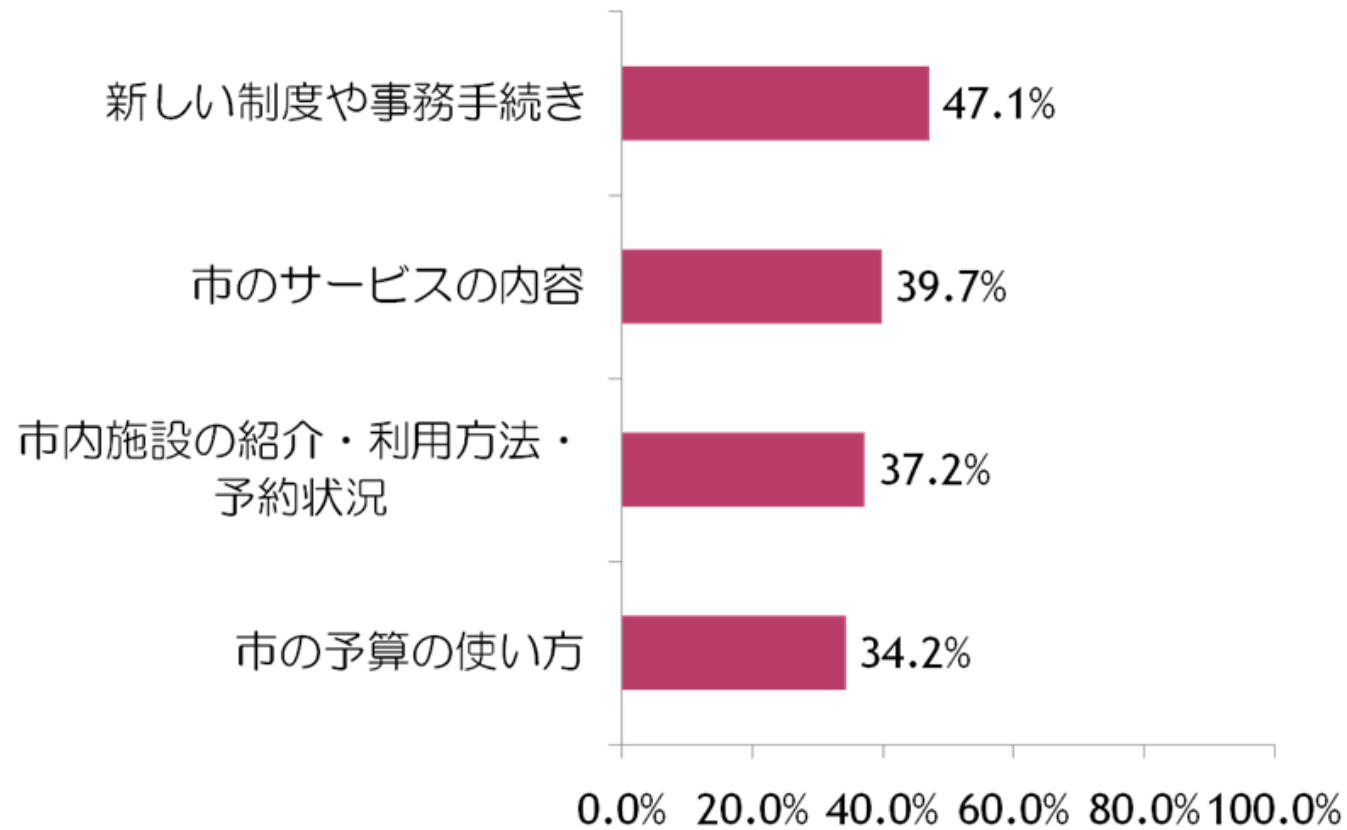


行政情報について

問22・情報を得る手段として
どのような方法を利用しますか。



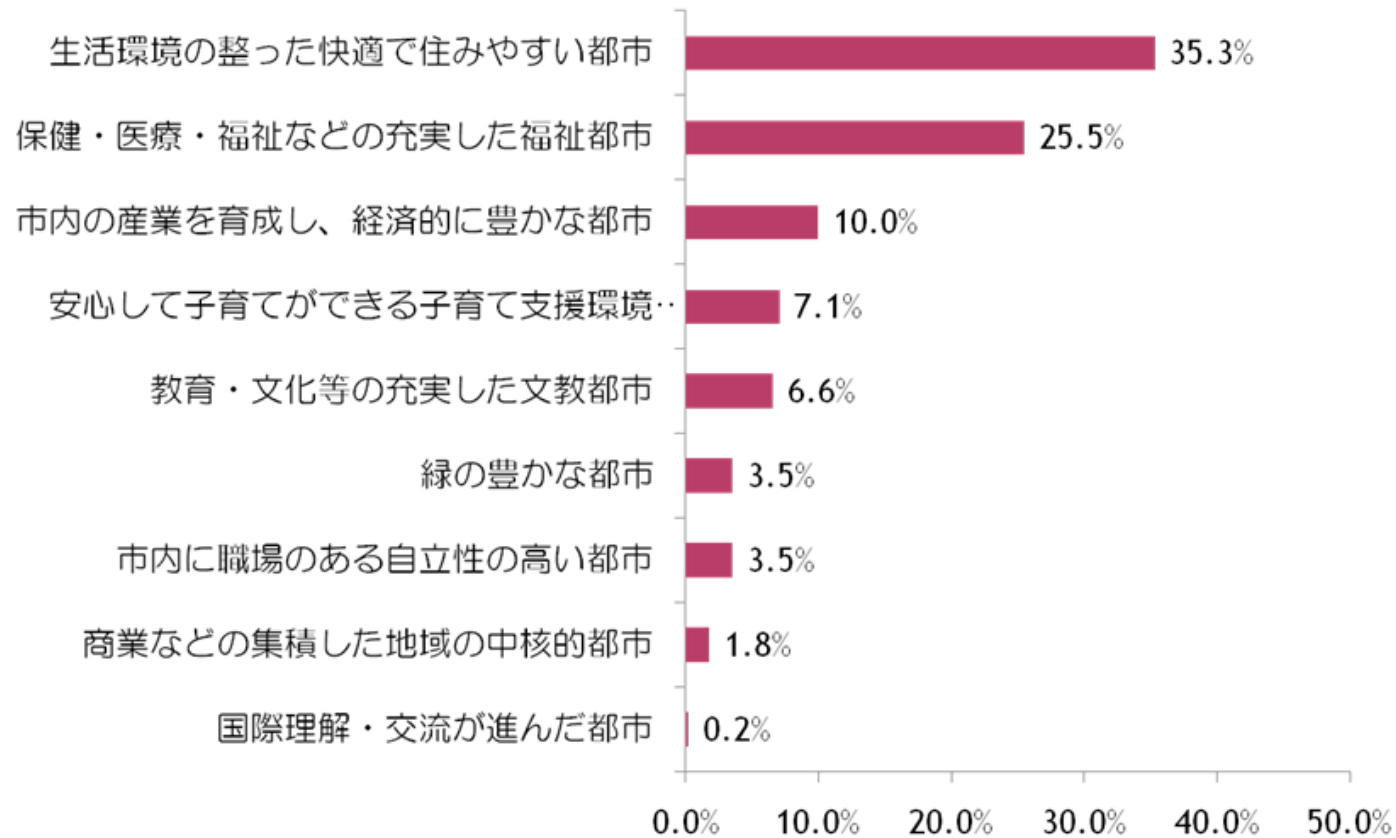
問23・知りたい情報は何ですか。



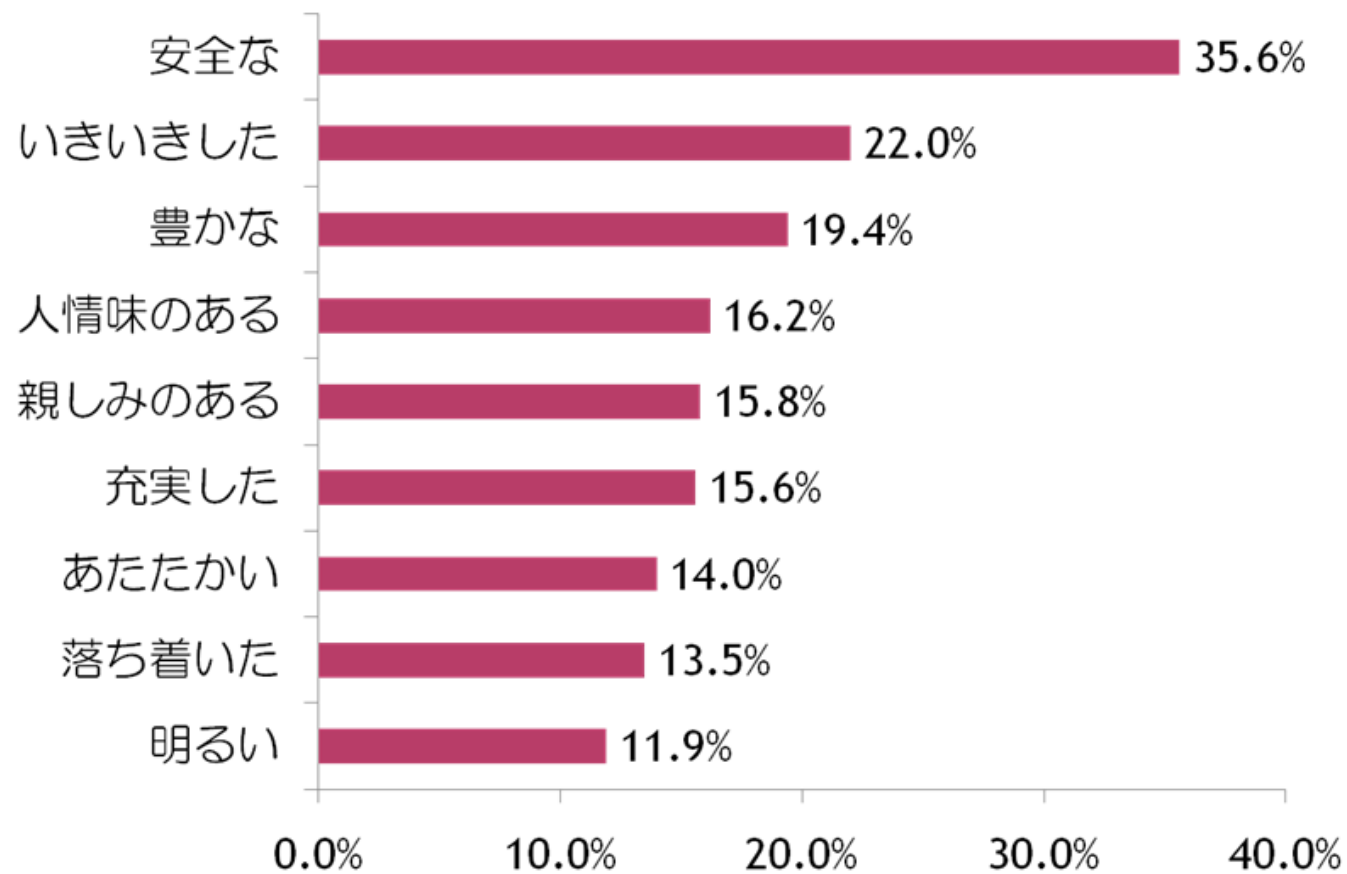
選択率30%以上のみ表示

都市のイメージ（将来像）について

問25・どのようなまちに
なってほしいと思いますか。



問26・イメージとして どの言葉がふさわしいと思いますか。



選択率10%以上のみ表示

総括

住みよいと感じる市民は
約8割



市民は

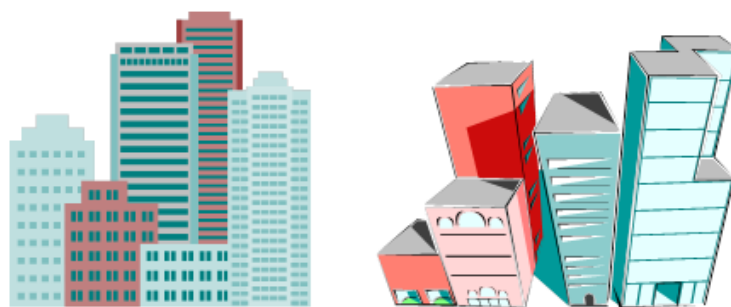
高齢者施策
安全安心なまちづくり
子育て支援施策
を重要と捉えている。



それらは本市の
まちづくりの方向性と

一致している

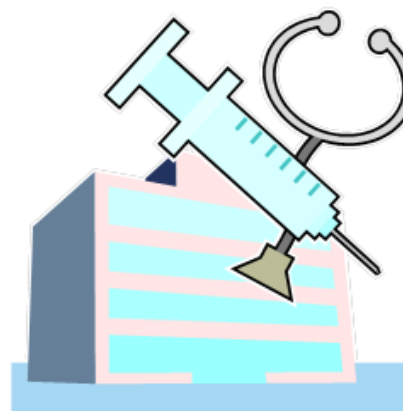
市民は
ハード的な整備の要望が強い



しかし、
費用負担の軽減も
一定の理解はされている。



市民の描く将来像は
生活環境が整っている
医療福祉が充実している



「安心」で「いきいき」
とした「まち」